



売上1割増!

お客様の動線を考慮して通路を確保し、レイアウトを変更 after ←←←

←←←before たくさんの商品と什器で圧迫感があった

愛されるショップへ 11年目の挑戦

「ギフトショップ季々」は、暮らしを彩る雑貨とシャディのギフト商品の店。外蘭礼子マネージャーは、30年前から夫とともに3店舗のサラダ館を経営してきましたが、現在は10年前に開店した現店舗に一本化。客の間口を広げるべく、ギフトに加えて雑貨類も取り扱っています。

売上拡大を目指すものの、自己流の店

無料の経営相談所 鹿児島県 よろず 支援拠点 NEWS

舗ディスプレイに限界を感じたり、お客様に届く商品提案の方法に迷ったり、百円均一商品など安価な雑貨が出回る中、自店では何をどう売るべきかなどと悩むなど、対策に行き詰まりを感じていた外蘭さん。開店10周年を前に、ディスプレイセミナーを受講したのが、よろず支援拠点との出会いでした。

「新鮮でした。ディスプレイにはルールがあるんですね。これまで、何度も模様替えてきましたが、お客様の動きや気持ち

ちへの配慮が足りなかった」と反省。その視点で改善すれば、来客、売上共に増えるのではないかと希望を持ったのです。

早速、売場改善を個別相談。コーディネートターは、いろいろなお客様を想定して商品が増え、却って見通しが悪く、買いづらい売場を作っていることや、ギフト商品が入口スペースを取り、雑貨を探しに来たお客様が商品にたどり着けずに帰ってしまっていることを指摘。ギフトと雑貨のどちらを求めるお客様も気持ちよく買物がで

き、双方の商品に興味を持つてもらえるよう、大胆なレイアウト変更を行いました。

リニューアルはお客様にも好評で、売上は1割増。スタッフの仕事効率も上がりました。ターゲットに応じたオリジナルのギフトセットを作り、他店にない独自性を打ち出したり、ラッピングやPOPなどにも意欲的に。今後は、これまで把握しきれなかった売上の分析や在庫管理を見直し、お客様に喜ばれ、さらに売上を伸ばすことを目指しています。

いつ来ても新鮮な店で
お客様を迎えたい!



外蘭礼子マネージャー

ギフトショップ季々

指宿市東方8322-7
tel.0993・27・1153



季々オリジナルのギフトセットコーナーを設けた



レジがあった場所に移動させた衣類は売上増に

(公財)かごしま産業支援センター



鹿児島県よろず支援拠点

CC:加藤剛/SCC:山之江清子/C:向江隆行・森史憲・堂免正志・小平田貴子・鎌田香・松田貴志・新地美沙・森恵

tel.099・219・3740 ✉ yorozu@kric.or.jp

鹿児島市名山町9番1号(産業会館1階)/FAX.099・223・7117/営業時間 平日8:30~午後5:15

